siroca
crossline

リビング扇風機
SLS-2714
取扱説明書

このたびは siroca crossline リビング扇風機 SLS-2714 をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

お読みになった後は、お手元に置いて保管してお使いください。

この製品は家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。

※ この取扱説明書の内容は改善のため、予告なく変更することがあります。

安全上のご注意

必ずお守りください

ここに示した注意事項は、お使いになるかたや他のかたへの危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために重要な内容を記載しています。お使いになる前によくお読みになり、記載事項を必ずお守りください。

●表示の説明

⚠ 警告	取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
⚠ 注意	取り扱いを誤った場合、障害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

●図記号の説明

	禁止（してはいけない内容）を示します。
●（ ）:	強制（実行しなくてはならない内容）を示します。

⚠ 警告

分解禁止

分解、修理や改造を絶対に行わない

発火・感電・けがの原因になります。
修理は、お買い上げの販売店または弊社サポートセンターにご相談ください。

禁止

子どもだけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない

感電・けがの原因になります。

禁止

本体のすき間、開口部にピンや針金などの金属物を入れない

本体内部に入り、ショート・故障・けがの原因になります。

禁止

以下の場所では使わない

感電・ショート・火災・爆発の原因になります。また、事故・故障の原因になります。
火気の近く、水しぶきのかかるところ、高温多湿になるところ、油や油煙が発生するところ、引火性のもの（ガソリン、ベンジン、シンナーなど）の近く など

水ぬれ禁止

本体やACアダプターを水につけたり、水をかけたりしない

ショート・感電・故障の原因になります。

包装用ポリ袋は子どもの手の届かない場所に保管する

誤って顔にかぶったり、首に巻きついたりして窒息し、死亡の原因になります。

製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する

製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・けがなどの原因になります。
<異常・故障例>

- ACアダプターのコードやプラグがふくれるなど、変形、変色、損傷している
- ACアダプターのコードの一部やプラグがいつもより熱い
- ACアダプターのコードを動かすと通電したりしなかったりする
- 本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする

など

上記のような場合は、すぐに使用を中止し、ACアダプターをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店または弊社サポートセンターに点検・修理を依頼してください。

電池の取り扱いには十分注意する

使いかたを誤ると、発熱や破損、けが・やけど・感電の原因になります。

- 指定以外の電池を使わない
- ＋と－を逆にして使わない
- 充電、分解、加熱しない
- ショートさせない
- 火の中に入れたり、加熱しない
- 水につけたり、ぬらさない
- 子どもの手の届くところに置かない
- 子どもがなめたり飲み込んだりしないように注意する
- 電池から漏れた液が皮膚や衣服に付いたときは、すぐにきれいな水で洗い流す
- 長期間使わないときは、電池を取り出す

など

◆ ACアダプターについて ◆

ぬれ手禁止

ぬれた手でACアダプターの抜き差しをしない

感電・けがの原因になります。

禁止

ACアダプターのコードが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない

感電・ショート・発火の原因になります。

禁止

ACアダプターを破損するようなことはしない

ACアダプターのコードやプラグを以下のような状態で使うと、感電・ショート・火災の原因になります。
傷つける、加工する、無理に曲げる、高温部に近づける、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、挟み込む　など

禁止

ACアダプターを子どもになめさせない

子どもが誤ってなめないように注意してください。
感電やけがの原因になります。

プラグを抜く

ACアダプターを抜くときは、コードを持たずに必ずアダプター本体を持って引き抜く

感電やショートによる発火の原因になります。

定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う

たこ足配線などで他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して、発火・火災・感電・故障の原因になります。

プラグを抜く

お手入れをするときは必ずACアダプターをコンセントから抜く

感電・けがの原因になります。

ACアダプターのプラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。

ACアダプターのプラグの刃および刃の取りつけ面に付着したほこりは拭き取る
ほこりが付着していると、火災・感電の原因になります。

使用時以外はACアダプターをコンセントから抜く
使用後は必ずACアダプターをコンセントから抜いてください。外出するときや長期間使わないときは、ACアダプターを抜いていることを確認してください。絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。

⚠注意

◆ 羽根・ガードについて ◆

羽根・ガードを取りはずした状態で運転しない
けがの原因になります。

組み立てる前に支柱を立てたり、ACアダプターを差し込んだりしない
ショート・感電・けがの原因になります。

ガードの中や可動部へ指などを入れない
重大なけがの原因になります。特に子どもには注意してください。

使用中にガードを持って、上下左右に風向きを変えない
けが・故障の原因になります。

◆ 使用上の注意事項 ◆

使用後しばらくは、モーター軸に直接触れない
高温のため、やけどの原因になります。

カーテンなどの障害物の近くや不安定な場所では使わない
転倒して、羽根の破損・けがの原因になります。

風を長時間、体に直接当てない
健康を害する原因になります。特に、乳幼児・お年寄り・ご病気のかたは注意してください。

本製品を絶対に業務用に使わない
本製品は一般家庭用です。業務用にお使いになると無理な負担がかかり、火災・故障の原因になります。

羽根・ガードを取りはずした状態で高さ調節ボタンを押さない
モーター部が飛び出して、けがの原因になります。

殺虫剤・整髪料・掃除用具などのスプレーをかけない
樹脂や塗装部分が変質したり、破損したりする原因になります。

本体を移動するときは引きずらない
床面や畳に傷が付く原因になります。

ガードに髪などを近づけない
巻き込まれて、けがの原因になります。

お手入れは冷めてから行う
モーター軸の高温部に触れ、やけどの原因になります。

丈夫で水平な床面に置く
不安定なところに置くと、転倒して、けがの原因になります。

市販の保護ネットを取りつけるときは、たるみがないようにする
たるみがあるとガードに吸い込まれ、羽根の破損・けがの原因になります。

本体に異常な振動が発生した場合は、使用を中止する
羽根やガードがはずれたり、落下によりけがをする原因になります。

仕様

項目	内容
品名（型番）	siroca crossline リビング扇風機（SLS-2714）
サイズ（約）	幅410×奥行355×高さ（最大）1,070mm
電圧	AC100V
周波数	50/60Hz
消費電力	30W
風速（約）	最低1.8m/s、最高5.4m/s

項目	内容
風量（約）	55m³/min
重量（約）	5.0kg（ACアダプター含まず）
コード長さ（約）	1.8m
付属品	リモコン、ボタン型リチウムイオン電池CR2025（リモコン装着済み）、リモコンホルダー、ACアダプター
生産国	中国

この製品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国ではお使いになれません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

各部のなまえ

本体

前ガード
羽根
後ガード
パイプ
高さ調節ボタン
リモコンホルダー
コネクター差込口
受信部
ベース

支柱

取っ手
モーター部

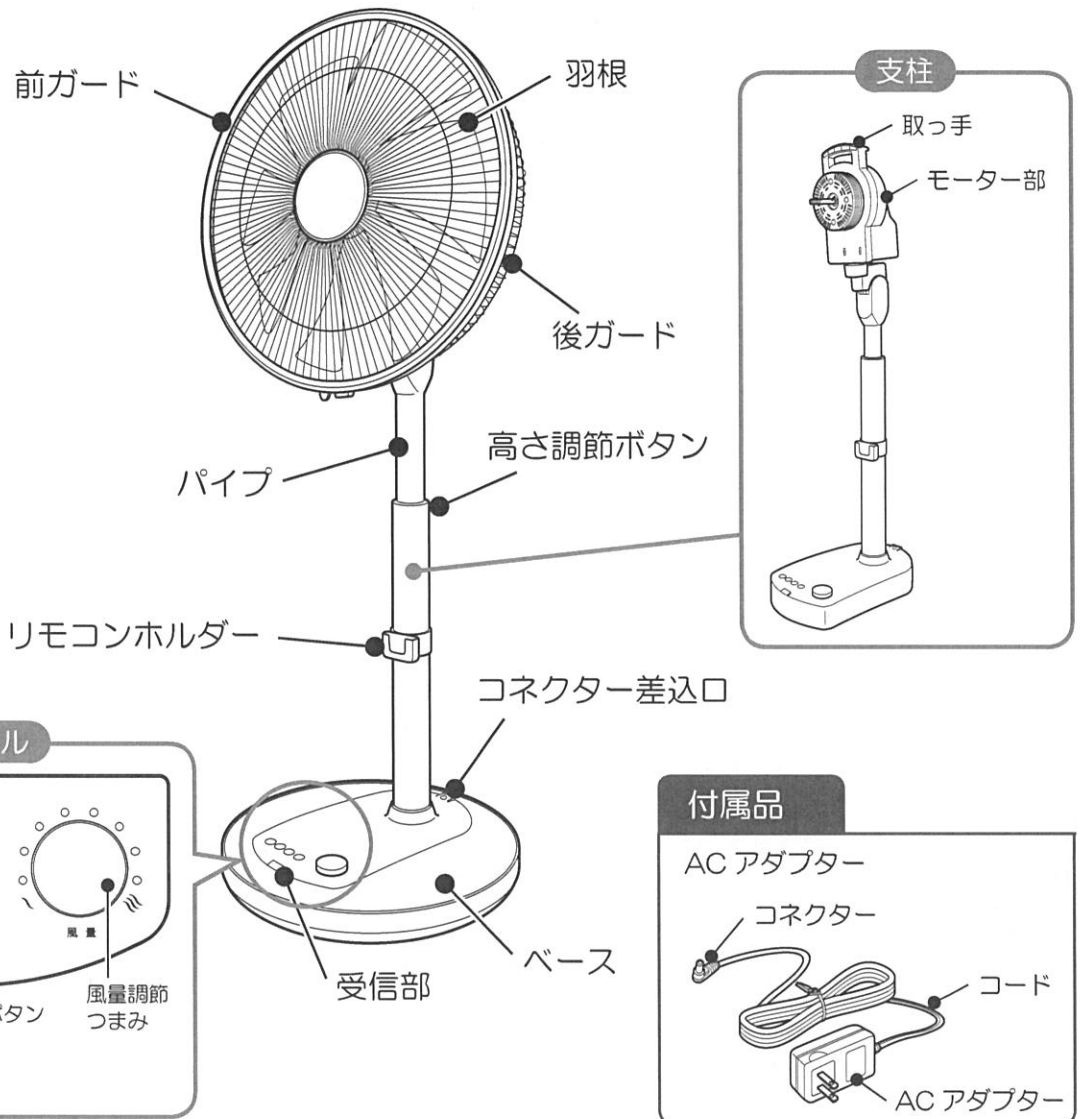
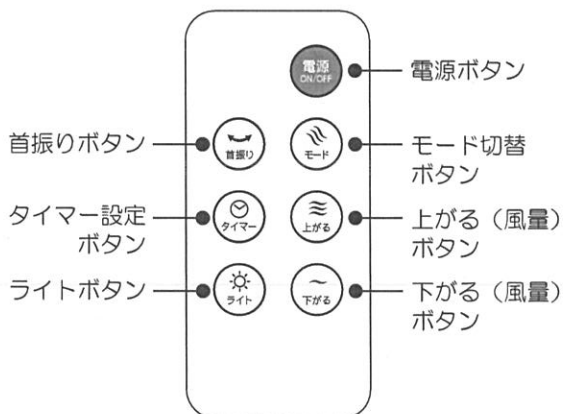
操作パネル

時間
連続
リズム
おやすみ
タイマー
モード
首振り
電源 ON/OFF
風量

タイマー設定ボタン
モード切替ボタン
首振りボタン
電源ボタン
風量調節つまみ

付属品

AC アダプター

コネクター
コード
AC アダプター

リモコン

※リモコンは、リモコンホルダーに収納できます。

リモコンの使いかた

リモコンをお使いになる前に、裏面の絶縁シートを引き抜く

●電池はリモコンに入っています。自己放電のため寿命が短くなっている場合があります。

リモコンの操作方法

●運転や設定をするときは、リモコンの送信部を本体の受信部に向けて、ボタンを押します。

※リモコンを操作できる範囲は約 3m です。

※以下のような場合は、リモコンの操作ができないことがあります。

- 本体の受信部とリモコンの間に障害物（羽根・ガード含む）がある場合
- インバーター照明器具、電子瞬時点灯照明器具をお使いの場合
- 本体の受信部に直射日光などの強い光が当たっている場合

※リモコンの送信部に傷を付けないでください。
※リモコンのボタンを、２つ以上同時に押さないでください。

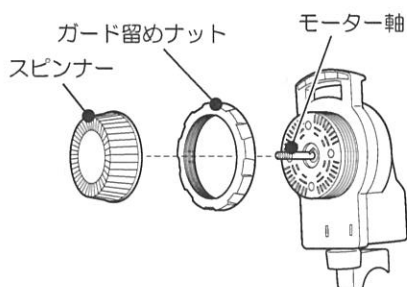
組み立てかた

※ 組み立てる前に支柱を立てたり、ACアダプターを差し込んだりしないでください。ショート・感電の原因になります。
※ 羽根・ガードを取りはずした状態で運転しないでください。モーター部が飛び出して、けがの原因になります。
※ 本製品が入っていたダンボール、発砲スチロールやポリ袋などの梱包資材は、シーズンオフの収納のために、捨てずに保管しておいてください。

1 支柱をベースに取りつける

①安定した平らな場所にベースを置き、支柱前側の凸部をベースにはめ込む
②支柱後側をベースにカチッと音がするまで押し込む

※ 本体は安定した平らな場所に置いてください。不安定な場所に置くと、転倒して、けがの原因になります。
※ 支柱はしっかりと押し込み、ベースに固定されていることを確認してください。きちんと固定されていないと、支柱を持ち上げたときにベースからはずれて、けがの原因になります。

2 モーター軸から、スピンナーとガード留めナットをはずす

3 後ガードをモーター部に取りつける

① 後ガードの2箇所の丸穴をモーター部の凸部に合わせて差し込む

※ 梱包時は前ガード・後ガードがクリップで固定されており、羽根がその中に入っています。各パーツを取りはずしてから、組み立てを行ってください。

② 片手で後ガードを押さえながら、モーター軸にガード留めナットを差し込み、右方向に回してしっかりと固定する

※ガード留めナットは、確実にしっかりと固定してください。ガードがはずれて、けがの原因になります。

組み立てかた

4 羽根を取りつける

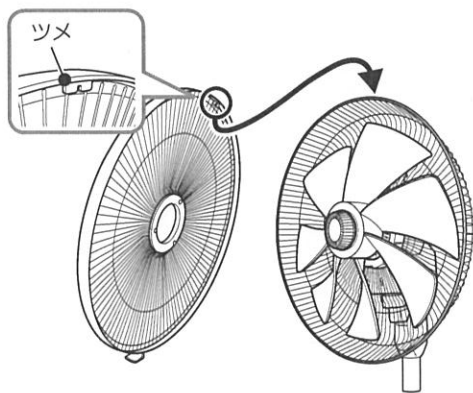
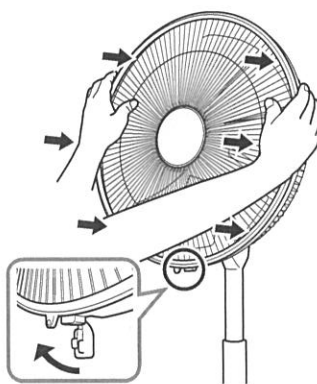
① モーター軸の回り止めピンと羽根裏側の凹部の向きを合わせて、羽根をモーター軸の奥まで差し込む

※羽根は必ず表側を前にして、正しい向きに取りつけてください。

② 片手で羽根を押さえながら、モーター軸にスピンナーを差し込み、左方向に回してしっかりと固定する

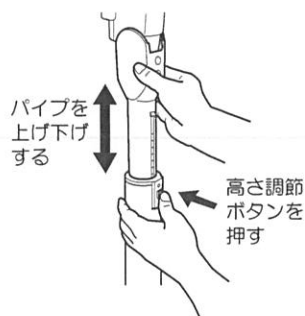
※スピンナーは確実にしっかりと固定してください。羽根がはずれて、けがの原因になります。

5 前ガードを取りつける

① 前ガードをクリップ部が下になるように持ち、上部のツメを後ろガードの上部に合わせる

② 6 箇所のツメ部分を押してしっかりとはめ込み、前ガード下部にあるクリップで固定する

※前ガードのツメ６箇所を確実に後ガードにはめ込んでください。ガードがはずれて、けがの原因になります。

高さを調節するとき

片手で支柱後側の高さ調節ボタンを押しながら、もう一方の手でパイプ部分を上げ下げして、高さを調節する

※ 高さ調節ボタンを押さない状態でも、上から力をかけるとパイプの高さが低くなりますが、故障ではありません。

風向きを調節するとき

モーター部を軽く押さえ、上下左右に動かして、お好みの向きに調節する

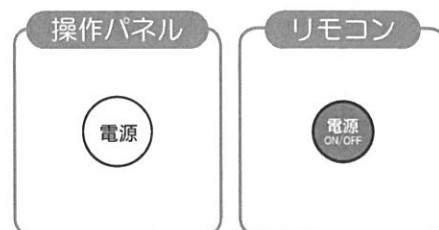
※運転中にガードを持って、上下左右に動かさないでください。けがの原因になります。

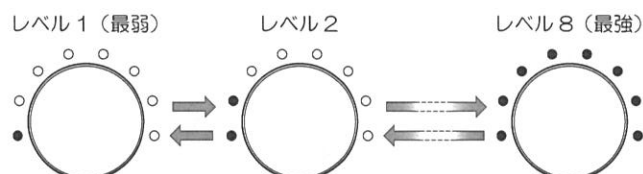
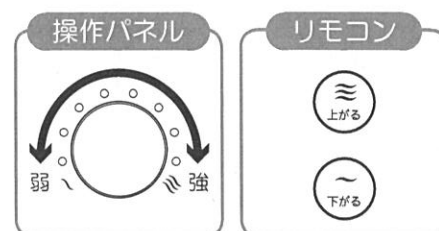
使いかた

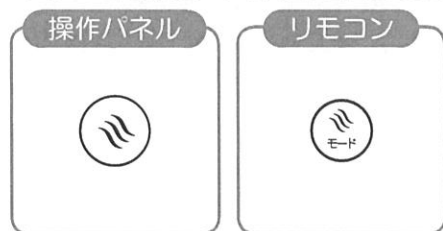
1 ACアダプターを本体のコネクター差込口とコンセントに差し込む

2 電源ボタンを押して、電源を入れる

- “ピッ” という音がして、運転が開始します。
- 初期状態では、風力は「レベル 1（最弱)」、運転モードは「連続」に設定されています。
- 再度電源ボタンを押すと、運転が停止します。

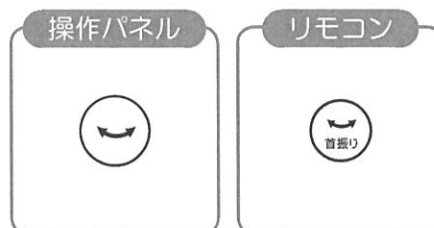
※ 運転を開始するときは、最初に電源ボタンを押してください。
他のボタンを押しても運転は開始しません。

3 風量を調節する

- 操作パネルの場合は、風量調節つまみを右回りに回すと、風量が1段階ずつ強くなります。
左回りに回すと、風量が1段階ずつ弱くなります。
- リモコンの場合は、(上がる) を押すと、風量が1段階ずつ強くなります。(下がる) を押すと、風量が1段階ずつ弱くなります。
- 風量は8段階に設定できます。風量レベルに応じて、風量表示ランプが点灯します。

運転モードを切り替える

モード切替ボタンを押すと、「連続」、「リズム」、「おやすみ」の3つの運転モードを切り替えることができます。

連　続 … 同じ風量で連続して風を送ります。
リズム … 風量に変化をつけたリズミカルな風を送ります。
おやすみ … 設定した時点の風量で「リズム」モードでの運転を開始し、30分ごとに1段階ずつ風量を下げていきます。風量「1」まで下がったら、そのままの風量で「リズム」モード運転が続きます。

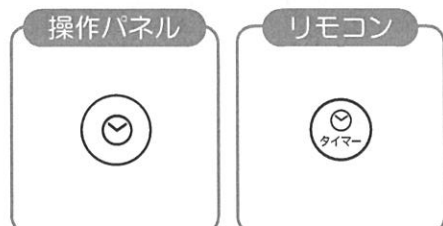
- モード切替ボタンを押すごとに、
→ リズム → おやすみ → 連続 ┐ の順番で運転モードが切り替わります。
- 操作パネルに、選択した運転モードのランプが点灯します。

首振り運転にする

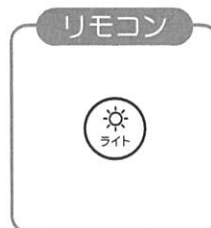
左右の首振り運転を設定できます。

- 首振りボタンを押すと、左右の首振り運転が開始します。
- 再度首振りボタンを押すと、首振り運転が停止します。

使いかた

切タイマーを予約する

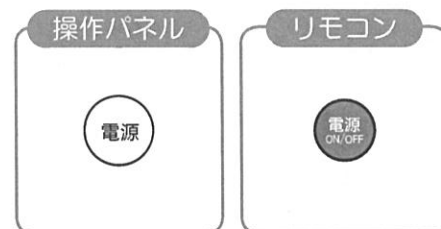
おやすみ時など、予約した時間になると、自動的に運転が停止するように設定できます。切タイマーの予約は、運転中にタイマー設定ボタンを押して行います。

- 運転中にタイマー設定ボタンを押して、自動的に運転が停止するまでの時間を設定してください。時間はタイマー設定ボタンを押すごとに、→0.5→1.0→1.5→…→7.5→00 の順番で切り替わります。
- タイマーは0.5時間から7.5時間までの範囲（30分単位）で設定できます。
- 風量・運転モードは、設定時の状態が保持されます。
- 切タイマーの予約を解除する場合は、切タイマーの時間を「00」に設定し直してください。
- 電源を切ると、切タイマーの予約も解除されます。

操作パネルのライトを消灯して運転する

おやすみ時など、明かりが不要な場合は、操作パネルのライトを消灯した状態で運転できます。

- リモコンのライトボタンを押すと、操作パネルのライトが消灯します。
- ライトボタンは、リモコンのみにあります。操作パネルからは操作できません。
- 再度ライトボタンを押すと、操作パネルのライトが点灯します。
- ライトが消灯した状態で他のボタンを押すと、操作パネルのライトが点灯します。

使い終わったら

1 電源ボタンを押して、電源を切る

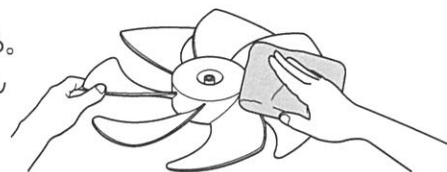
- “ピッ” という音がして、運転が終了します。

2 ACアダプターをコンセントと本体のコネクター差込口から抜く

お手入れ／保管のしかた

※ お手入れは、必ず AC アダプターをコンセントと本体のコネクター差込口から抜き、各パーツを組み立てとは逆の手順で取りはずしてから行ってください。
※ 本体を丸洗いしたり、水にひたしたりしないでください。また、本体や操作パネルに水をかけたりしないでください。感電・ショート・火災・故障の原因になります。
※ シンナー・ベンジン・研磨剤入り洗剤・みがき粉・たわし・ナイロンや金属製のたわしは使わないでください。表面に傷が付く原因になります。

お手入れする

支柱・ベース・羽根

- 柔らかいふきんを水またはぬるま湯にひたして固く絞り、汚れを拭き取る。
- 汚れがひどいときは、台所用中性洗剤を薄めた水またはぬるま湯にふきんをひたして固く絞り、汚れを拭き取る。

モーター部

- 掃除機でほこりを吸い取る。
- モーター軸の汚れは、柔らかいふきんで拭き取り、サビ防止のためにミシン油を薄く塗る。

※ モーター部にほこりが多量に付着していると、異常音・振動・モーターの過熱の原因になります。

保管する

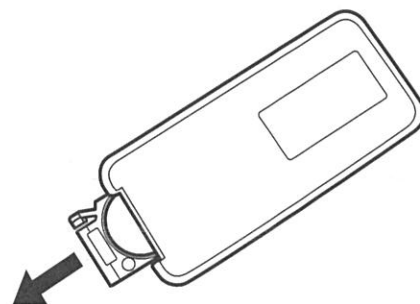
- お手入れをした後、各パーツをダンボールに収納し、湿気の少ないところで保管する。

※ 保管には、本製品が入っていたダンボール、発泡スチロールやポリ袋などの梱包資材をお使いください。ダンボールや梱包資材は捨てずに保管しておいてください。
※ 保管するときは、必ずリモコンから電池を取り出してください。電池が液漏れをすることがあります。

リモコンの電池を交換する

1 リモコンを裏返し、電池トレイを引き出す

2 古い電池を新しい電池に交換する

※ 電池の＋側を上にして入れてください。
※ 必ずボタン型リチウムイオン電池 CR2025 をお使いください。

3 電池トレイをしっかりと奥まで差し込む

故障かなと思ったら

こんなときは故障ではありません。
修理を依頼する前に、ご確認ください。

こんなとき	ご確認いただくこと	直しかた
羽根が回らない。	AC アダプターが抜けていませんか。	AC アダプターをコンセントに確実に差し込んでください。
	AC アダプターのコネクターが本体からはずれていませんか。	AC アダプターのコネクターを本体のコネクター差込口に確実に差し込んでください。
	スピンナーが緩んでいませんか。	羽根をスピンナーでしっかりと取りつけ直してください。
羽根は回るが異常な音がする。	スピンナーが緩んでいませんか。	羽根をスピンナーでしっかりと取りつけ直してください。
	ガードがしっかりと固定されていますか。	前ガードのツメを後ガードに確実にはめ込んでください。
リモコンで操作できない。	受信部に向けて操作していますか。	リモコンを本体の受信部に向けて操作してください。
	電池は消耗していませんか。	新しい電池に交換してください。
	電池の入れかた（＋と－の方向）が間違っていませんか。	電池を正しい向きで入れ直してください。
運転が自動的に止まる。	切タイマーを設定していませんか。	切タイマーを解除してください。

こんなとき	理由
風量が変化するときの回転音が気になる。	風量が一時的に強まるとき、モーターから“ウィーン”、“ウォーン”と音がすることがあります。 モーター特有の音で、異常ではありません。
首振りするときの動作音が気になる。	首振り運転時に、“カタカタ”、“コトコト”と音が一時的に強まることがあります。 首振りモーター特有の音で、異常ではありません。
首振りが一時的に止まる。	首振りの角度が両端のとき、一時的に止まることがあります。 首振りモーターが位置を確認するために一時的に空回りしているためで、異常ではありません。

長年ご使用の扇風機の点検を！

※ 定期的に「安全上のご注意」や「使いかた」を確認してお使いください。誤った使いかたや長年のご使用による熱・湿気・ほこりなどの影響により、部品が劣化し、故障や事故につながることもあります。
※ AC アダプターやコンセントにたまっているほこりは取り除いてください。

こんな症状はありませんか？

- 本体が異常に熱い
- コードや AC アダプターが異常に熱い
- 焦げ臭いにおいがする
- コードを動かすと、電源が入らないことがある
- その他の異常・故障がある

故障や事故防止のため、AC アダプターをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店に必ず点検・修理をご依頼ください。
ご自分での修理は危険です。絶対に分解しないでください。

アフターサービス

保証書（裏表紙）

裏表紙に添付しています。お買い上げ日と販売店名の記入をご確認いただき、販売店からお受け取りください。
保証書はよくお読みになり、大切に保管してください。

修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をご確認いただき、故障が疑われる場合には販売店、またはサポートセンターにお問い合わせください。

- 保証期間中（お買い上げ日から 1 年未満）の修理
  保証書の規定により、無料で修理いたします。商品に保証書を添えてお買い上げの販売店、またはサポートセンターまでご相談ください。
- 保証期間が過ぎている（お買い上げ日から 1 年以上）修理
  修理によりお使いになれる製品は、お客様のご要望により有料で修理いたします。お買い上げの販売店、またはサポートセンターまでご相談ください。

保証期間

お買い上げ日から 1 年間となります。

補修料金のしくみ

補修料金は技術料（故障した商品の修理および部品交換などにかかる作業料金）と部品代（修理に使用した部品の代金）などで構成されています。

補修用性能部品の最低保有期間

この扇風機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後 8 年です。
その商品の機能を維持するために必要な部品を性能部品といいます。

補修部品について

補修部品は部品共通化のため、一部仕様や外観色などが変更となる場合があります。
お客様ご自身での修理は大変危険です。絶対に分解したり手を加えたりしないでください。

お客様相談窓口

アフターサービスについてご不明な場合は、サポートセンターまでお問い合わせください。

＜サポートセンター＞	＜修理センター＞
TEL: 03-5413-6125 FAX: 03-5413-6128 E-mail でのお問い合わせ：info@aucsale.com 受付時間：午前 10 時～午後 5 時 （土・日・祝祭日、年末年始および弊社指定休業日を除く）	〒 343-0032 埼玉県越谷市袋山 648-5 株式会社オークセール サポートグループ返品・修理センター

サポートセンターからのお願い

・ 通話中の場合、しばらく経ってからおかけ直しください。
・ サポートセンターおよび修理センターの電話番号／ FAX 番号、住所は予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

siroca の最新情報はこちらでチェック！

siroca公式
Facebook(フェイスブック)
http://www.facebook.com/siroca.jp

チームsirocaのブログ
http://ameblo.jp/siroca/

AucSaleサポートストア
http://aucsale.jp/